

代表質問

自由民主党

中山 幸紀

〔総括質問者〕
細田 伸一

かいづ 勉



戦没者等の遺族への特別弔慰金

問 戦後76年を迎え、戦争を知らない世代が多くなっているが、平和な時代を生きた現代日本人は、尊い命を犠牲にされた先人達を決して忘れてはならないと考える。現在、国は戦争で

切な家族を亡くした遺族に対し、特別弔慰金を支給しているが、本弔慰金の概要について問う。また、本弔慰金について知らない遺族も多いと認識しているが、市は今後どのように周知していく予定なのか。

答 戦没者の妻や父母には特別給付金という制度があるが、同給付金の対象者が

亡くなった際に、戦没者の3親等内の子どもや兄弟等の遺族に支給されるものが特別弔慰金である。本弔慰金は、戦後20周年から70周年まで10年ごとの節目の機会に支給されてきたが、令和2年の戦後75周年においても継続的に支給することとなり、額面25万円の国債を年5万円ずつ、郵便局にて支給するものである。請求期間は5年3月までだが、請求期間内に請求した場合は、満額受給することが可能となっている。また、周知については、現在、郵便局においてポスターを掲示しているが、今後は自治会等を通じて周知する他、広報いちかわへの掲載や公共施設にチラシを置くなど、対応を検討していく。

戦没者等のご遺族の皆さまへ 第十一回特別弔慰金 が支給されます

請求期間 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで



特別弔慰金のお知らせ（厚生労働省HPより）

緑風会 第1

竹内 清海

鈴木 雅斗

〔総括質問者〕
青山ひろかず

荒木 詩郎



行徳地域の防災機能向上

問 行徳地域は四方を江戸川や海などに囲まれており、大規模災害時には隣接地域との連携が困難になると予想される。そこで、行徳地

域における消防力の向上について市はどのように考えているか。また、老朽化が進む南消防署の建て替えについて、市の方針を問う。

答 行徳地域では救急件数が増加の一途を辿っているため、令和2年4月から南消防署に救急隊を1隊増隊

行徳駅前 の再整備

問 令和3年3月、行徳駅前にある銀行の店舗が閉店したが、このような土地を市が取得し、ロータリーの整備等に活用すれば、地域の利便性や安全性が向上すると考える。そこで、行徳駅前の再整備に対する市の認識について問う。

答 閉店した当該店舗の土地は民地であることから、今後の活用については把握していない。再整備についてはこれまで、バス停留所やタクシー乗り場のレーン整備、パーキングチケット駐車枠の整備を行うなど、周辺道路の混雑緩和に努めてきたところだが、駅前の老朽化も進んでいるため、機能の強化や周辺環境の整備について、行徳支所を中心に抜本的に考え直していく必要があると考えている。

日本共産党

清水みな子

〔総括質問者〕
やなぎ美智子

金子 貞作

廣田 徳子

高坂 進



救急隊の 感染防止対策

問 本市では、消防局の救急隊が、新型コロナウイルス感染症患者の搬送を行っているが、救急隊員がコロナに感染した場合、他の傷病者に2次感染させるおそれがある。現在、出勤の際には、感染防止衣を上下着用し、使い捨ての手袋やサージカルマスクを着用して

いるとのことだが、救急隊の感染防止対策を確立することは、極めて重要な課題であると考えている。そこで、本市における感染防止対策に必要な予算、物品の確保等の取り組みについて問う。

答 本市では救急活動で着用する感染防止衣について、頻回利用が可能なものを使用しているが、血液等体液による汚染等がある場合には、その都度交換するため、防止衣の消費量は年々増加



感染防止衣等を着用して救急活動を行う救急隊員

傾向にある。また、感染防止用資器材についても、救急需要の増加が予想され、今後使用量は増加すること

民生委員の 活動サポート

が見込まれる。今後は、救急隊員の感染防止及び傷病者への2次感染防止のため、適切な予算措置と物品の確保に努めたいと考えている。

問 本市では担当部署及び関係機関との連携を密にし、迅速な対応を図ることにより民生委員の活動をできる限りサポートするように努めているとのことだが、民生委員に対し当該サポートが行き届いていないため、市等に悩みが寄せられていると考える。そこで、市は活動に苦慮している民生委員の声をどのように受け止め、対応しているのか。

答 コロナ禍ではあるが、本市では訪問が必要と思わ

れる場合には、担当部署が、高年齢者サポートセンター等の関係機関と連携を図り、速やかに対応するように努めている。また、民生委員が円滑に活動できるよう、

可能な限りきめ細かい情報発信に努めると共に、新型コロナウイルスへの感染防止を意識した柔軟な対応を図りたいと考えている。



救急体制の強化が進む南消防署